



この小さな惑星で、あなたはきょう、誰を想っていますか。

Photograph: NOGUCHI, Rika

行定勲監督作品
きょうのできごと

田中麗奈 妻夫木聡
伊藤歩 柏原収史
三浦誠己 石野教士
池脇千鶴 松尾敏伸



Photograph: NOMURA, Sakiko

僕たちの小さな世界は どこかできっとつながっている
いずれ出会うことのできる可能性に満ちている
知らない場所でおきていることさえも
今は気づかないで暮らしているけれど
それでも僕たちには明日がやってくるんだ



Photograph: MORIYAMA, Daido



Photographs: YOSHINAGA, Masayuki

a day on the planet

山本太郎 椎名英知 北村一輝 浜谷恵美 佐藤仁美 大倉孝二 津田寛治

音楽 矢井田瞳

脚本 行定勲、益子昌一 監督 柴崎友香 (原案: 益子昌一) プロデューサー 飯泉宏史、古賀俊輔 ラインプロデューサー 山本章

監製 福本洋 監製 山口修 監製 市川俊光 監製 伊藤裕規 監製 尾関龍生 監製 今井剛

スクリーン 工藤みずほ キヤスティング 杉野剛 監製 川口浩史 監製 大西洋志

エンディングテーマ 「マーブル色の日」 矢井田瞳

制作プロダクション Gracchoppal + Cine Biznet 監製 きょうのできごと製作委員会 制作 ジェイエスエフエンターテインメント株式会社 監製 コムストック

Gracchoppal FILMS www.kyodeki.jp



京都の大学院に進学する正道（柏原収史）の引越祝い集まった仲間たち。映画監督を目指している中沢（妻夫木聡）と恋人の真紀（田中麗奈）、同級生のけいと（伊藤歩）、大学の友人西山（三浦誠己）と坂本（石野敦士）、恋人ちよ（池脇千鶴）とのデートを切り上げてかけつけてきた後輩かわち（松尾敏伸）。みんな、いろいろな思いを抱えて酔っぱらった……。そして、テレビの画面には、波打ち際に打ち上げられたクジラと、それを様々な思いで眺める人たちや、ビルとビルの間に挟まって動けなくなってしまう男（天倉孝二）とその若者をなんとか救おうとする救助隊員（津田寛也）の姿が映し出されている……。たった一日だけでも、ひとりひとりが胸の中にたくさんの思いを抱え、たくさんの出来事や、感情に出会っている。そして、夜が来て、また次の日の朝を僕たちは迎える……。

a day on the planet

二〇〇一年九月十一日、テレビの中の非現実的な現実を目の当たりにして、日常に起こっているできごとと個人との関係性を描いてみたいと強く思った。始まりも終わりもない日常の、ささやかな途上にいる僕たちの小さなひびき。傷かたつては小津安二郎、成瀬巳喜男といった名監督たちが、日本の日常を描いた名作を数多く生み出していた。『きょうのできごと a day on the planet』という映画に、何も起こらないどこにでもある日常がいかに豊かであるかということを感じていただけなら幸いである。

監督 行定勲

たくさんの「うまく言われへんこと」が、この映画にはそのまま詰まっている。なにも起こらないけれども毎日、なによりも美しく愛しいと思うわたしの気持ちがある。同時に、映画になることで新しい感情がたくさん生まれていることが、うれしくてしかたない。この小説を思いついでから映画ができたがるまでにあつたできごとの全部がなにもかもよかつた、そしてこれからたくさんの人が何度でもこの映画を見て起こるできごとときごとといことだと、わたしは強く思っている。

原作 柴崎友香

脚本を読んだ、すごくやりたかった世界だと思って。同世代の人がたくさん出て、みんな主役で、ほんと何でもないんだけど、何でもないのが貴重だった。爽やかなんだけど、懐かしくて切ない感じ。この年齢でしかできない、そういう映画をやりたいなっと思ってたので、あつ、来たつて、う感じで嬉しかったですね。真紀ちゃんを中心に中沢君、スカートの話しかできなくても、ちよちゃん引き出しの中からも彼に一生懸命投げかけて。そんな姿が好きですね。

真紀 田中麗奈

人それぞれストーリーがあるんだなっていうのが面白かったですね。『賑いらしいよ』『じゃ行ってみるか』みたいなノリがいいですね。青春って感じがして。あつた、あつた、みたいな。行っても別にやることないんだけど、とりあえず行ってみる。そういうのも楽しいですね。ここを見せようとかじゃなく、自然な雰囲気を出せばいいかなって思っています。遊びに行こうぜ、みたいな雰囲気で見に来てほしい。一緒に見て、遊んでほしいですね。

中沢 妻夫木聡

関西弁には、言葉のパワーというか、人を惹きつけるパワーがあるんだなと思っていました。けいと役はすごく好きです。別に煽っている訳ではないけど、好きな人とはとりあえず仲良くなつてほしいという感じで積極的なところや、自分は自分の道を行くというところが魅力的ですね。中沢君とは小さな頃から同級生なので、甘えられるところは甘えたいなと思っていました。そういうノリみたいなのところや可愛らしい部分が出せたらいいなと思っていました。

けいと 伊藤歩

正道は大学院に受かって、料理もうまくて、みんなの中ではわりとノーマルでマイペースなんだけど、どっか抜けてる。そのギャップをうまく出せばいいかなって。僕は自分の格好して、幸せも不幸も、楽しいことも辛いことも長くは続かないって思っているんですけど、それが日常だと思うし、日常って変化していくものだと思うけど、そのひとコマがこの映画だったりするわけでも当たり前毎日の毎日は意味があるんだよっていうメッセージがちゃんとあつて。すごい素敵な映画だと思って思っています。

正道 柏原収史

シムメトリー作って、シムメトリー好きやねんって言ってる西山がものすごく僕は好きです。僕も実際、シムメトリーが好きなんです。自分でもやりそうなんです。家のステレオとかテレビとかでも絶対きちゃってないというラップとちよちゃんので。一番辛かったのが、この髪型をお洒落だと思ってると思われてるんですけどね。悲しかったですね。だから（撮影期間の二カ月近く）ずっと帽子を被って、あんまり外に出ないようにしていました。お客さんには、この映画を見て僕のことを好きになってほしいです。僕だけを見てください！

西山 三浦誠己

すごい難しいことするなあって思いました。僕もコント書くんですけど、事件が起こるのが一番楽なんです。起承転結のない中でクオリティーの高いものにしていくっていうのは大変なことやと思うんですけど、僕は最後が好きです。かわちと、ちよちゃんの、うんうん、あるある、っていう。着飾ってないじゃないですか。ほんとは普通の言葉です。逆にそのリアリティーっていうのがすごいじゃないですか。監督はすごいと普通でいいって言われてたんですけど、普通を考えたらず普通じゃなくなる。僕だけを見てください！

坂本 石野敦士

かわちは気が弱い男。気を遣うんだけど、なんかそれが裏目に出る。僕は意外と体育会系ですから、しっかりと行っているんですけど、見た目がひ弱。サッカーやってましたからね。フワードで、足、けっこう速かったです。ちよちゃんとかドラグビーもやってた。家で本とか読んでるって言われるんですけど、体動かすのが好きなんです。全然違うでしょ？ 趣味はジョギング、買い物、料理って感じですかね。あんなかわいい二人からモチで、本当だったらすごく嬉しいんですけどね。

かわち 松尾敏伸

あの終わり方が私は好きなんです。それだけの人たちの未来は全くわかんなくて、でも、なんだかちよちゃんってハッピーな感じ。いいのかわかんないところが好きですね。ちよは素直なストレートな女の子。ずけずけ言っちゃうような女の子をやるのは初めてだから、いっばいモノをしゃべらなければならぬっていう苦労はありましたけど、それはそれで楽しんでやりました。でもまあ、アンケートに捕まってるような奴やったら、私も願立しますね（笑）。

ちよ 池脇千鶴

こんな風に日常を切り取ってくれる映画をずっと待っていました。決して大袈裟でない出来事に、感動し、傷つき、そして考えて、また明日が来るのだなあ、と改めて想えました。生きることは、その積み重ねでしかないんだなあって。深く共鳴した映画に、音楽を盛り添える事ができて本当に幸せです。

音楽 矢井田瞳

この小さな惑星で、あなたはきょう、誰を想っていますか。



行定勲監督作品

きょうのできごと

a day on the planet

田中麗奈 妻夫木聡
伊藤歩 柏原収史
三浦誠己 石野敦士
池脇千鶴 松尾敏伸

【原案】田中麗奈 【脚】妻夫木聡 【脚】伊藤歩 【監】柏原収史
【監】三浦誠己 【監】石野敦士 【監】松尾敏伸 【監】池脇千鶴
【監】山本太郎 【監】椎名英昭 【監】北村一輝 【監】沢谷嘉美
【監】佐藤仁美 【監】大倉孝二 【監】津田寛也

【監】行定勲
【監】行定勲、益子祐一 【監】柴崎友香「きょうのできごと」監修陣
【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔 【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔
【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔 【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔
【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔 【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔
【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔 【監】山本太郎、飯塚和之、吉賀俊輔

©2003 きょうのできごと製作委員会
2003年/日本映画/テレビSR/フィクスタイル/110分

2004年3月全国拡大ロードショー

<p>テアトル梅田 TEL.06-6359-1080</p>	<p>パラダイススクエア TEL.06-6120-5883</p>	<p>前売鑑賞券 1,500円(税別) 絶対発売中</p>
<p>MOVIX 京都 TEL.075-254-3215</p>	<p>シネリーブル神戸 TEL.078-334-2126</p>	